



まちがい5

今回のテーマ

三宜楼のひなまつり

イラストのAとBを比べて、違っている部分を見つけてください。
間違いは全部で5つ(5画面)です。
※印刷のにじみや、画面番号による消えなどは含みません。

応募方法
応募は、はがきに、間違っている画面番号と、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だよりの感想などを書いて、次の応募先へ。ネットも可。正解者の中から抽選で10人に小倉織を使った箸置き「ORIORINO」を進呈します。

応募先
〒803-8501 広報室広報課
「まちがい5」係
(☎582・2236)

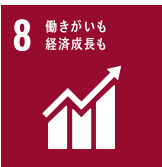
インターネットからの申し込み(電子申請)
北九州市 ネット窓口

2月1日号の答え
【5つの間違い】②③⑦⑩⑪
間違い部分
② 梅の木の枝の数
③ ウグイスとカラス
⑦ 女性の顔の向き
⑩ 犬の尾
⑪ スマートフォンの画面の花
※当選者の発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。
応募総数 1073通



今からできるSDGs

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2030年に向けてより良い社会を作っていくための世界共通の目標です。目標の達成には、私たち一人一人の行動が大切です。このコーナーでは、SDGsの達成に向けて積極的に行動している人たちを紹介します。



Vol.11 株式会社ハピクロ

「にじいろのはな保育園」を運営する株式会社ハピクロは、IT(情報技術)の活用による業務負担軽減などにより、働き方改革を実現しています。こうした取り組みが高く評価され、市の女性活躍・ワークライフバランス表彰と県の男女共同参画表彰を受賞しました。今回は、代表の中田佳孝さんにお話を伺いました。
◀代表の中田佳孝さん(左)と園長の吉田真由美さん(右)



「お互い様」の精神とIT活用で、個々を生かす働き方を実現

質の高い保育を提供するには、保育士が生き生きと働ける環境がなくてはならないと考え、努力を重ねています。保育士との定期的な面談で、仕事の目標だけでなく家庭の事情も丁寧に聞き、子育てなどと仕事の両立に柔軟に対応しています。全員が自律的に行動する意識を持ち、互いに助け合う「お互い様」の精神も根付いています。また、昼寝中の乳幼児の見守りを補助するシステムを開発するなど、ITを活用して保育士の精神的な負担も減らしました。SDGsの17の目標は、身近なことから地球規模の課題まで私たち自身が社会で取り組むべきことが分かりやすく整理されています。私は、社内外に園の取り組みを発信する際はこの目標を参考にしています。SDGs、持続可能な社会と聞くと何やら敷居が高そうに感じる人は、まずこの目標を読んでみてください。人や地球を大事にしていくために当たり前に行っていることがSDGsなんだと感じられると思います。 問 総務局女性活躍推進課 ☎582・2209